

公開シンポジウム

心疾患の診療提供体制:循環器病対策基本法制定を受けて
-かかりつけ医での診療・多職種介入・心臓リハビリテーションの定着に向けて-

日時 ▶ 平成31年3月21日(木・祝日) 14:00-17:00

場所 ▶ 日本学術会議講堂 〒106-8555 東京都六本木 7-22-34
アクセス: 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口すぐ
<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>

挨拶 山口 和之(参議院議員)、羽鳥 裕(日本医師会常任理事)
小室 一成(日本循環器学会代表理事・日本学術会議連携会員)

基調講演 1 急増する超高齢社会における心不全:診療提供体制の問題点と今後の展望
磯部 光章(榊原記念病院院長・日本学術会議会員)

基調講演 2 循環器病対策基本法と今後の方向性(仮)
安井 治代(厚生労働省健康局がん・疾病対策課)

講演 1 広島における心不全診療体制の改革と課題
木原 康樹(広島大学副学長・日本学術会議会員)

講演 2 新潟・佐渡における超高齢者(傘寿者)を中心とした心不全診療の実情
和泉 徹(新潟南病院統括顧問・北里大学名誉教授)

講演 3 多職種介入・心臓リハビリテーションの実態と医療経済的効果
神谷 健太郎(北里大学医療衛生学部講師)

講演 4 これからの多職種介入と心臓リハビリテーションの提供体制
牧田 茂(埼玉医科大学医学部教授)

総合討論 これからの心不全診療提供体制:心不全パンデミックにどう対応するか
座長:和泉 徹、牧田 茂
演者:木原 康樹、神谷 健太郎、池亀 俊美、弓野 大

公開シンポジウムの申し込み▶▶

下記 URL もしくは QR コードより 1) 所属、2) 職種、3) 氏名を記載のうえお申し込み下さい。お申し込みの受付ができましたら受付番号を記載致しました確認のメールをお送り致します。

公開シンポジウム申し込みフォーム

<https://goo.gl/forms/u0o07vsg7kTi7Gx73>

